

令和6年度定期作況報告

6月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

5月下旬から6月中旬までの気象概況は次のとおりである。

5月下旬：最低気温は4.4℃でやや低く、最高気温は15.8℃と低く、平均気温は9.7℃で低かった。降水量は42.5mmで平年並であった。日照時間は37.4時間で平年より極めて少なかった。5月下旬に降霜は確認されず、降霜終わりは5月9日であった。

6月上旬：最低気温は6.7℃、最高気温は18.0℃と平年並で、平均気温は12.3℃で平年並であった。降水量は21.5mmで平年より20.9mm少なかった。日照時間は55.2時間で平年並であった。

6月中旬：最低気温が10.8℃と平年より2.0℃高く、最高気温が23.2℃と平年より5.9℃高かったため、平均気温は16.1℃で平年より3.6℃高かった。降水量は22.5mmで平年より31.6mm少なかった。日照時間は43.0時間で平年より14.3時間多かった。

この1ヶ月間は、5月下旬の気温が低く、日照時間が極めて少なく、6月中旬の気温が極めて高く、6月上～中旬の降水量が少なく推移したことが特徴的で、総じて、気温は平年並で、降水量はやや少なく、日照時間はやや少なかった。

気象表

| 項目 | 5月下旬 | | | 6月上旬 | | | 6月中旬 | | | 平均または合計 | | |
|-----------|------|------|--------|------|------|--------|------|------|--------|---------|-------|--------|
| | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| 平均気温 (°C) | 9.7 | 12.0 | △ 2.3 | 12.3 | 12.5 | △ 0.2 | 16.1 | 12.5 | 3.6 | 12.7 | 12.3 | 0.4 |
| 最高気温 (°C) | 15.8 | 18.7 | △ 2.9 | 18.0 | 18.5 | △ 0.5 | 23.2 | 17.3 | 5.9 | 19.0 | 18.2 | 0.8 |
| 最低気温 (°C) | 4.4 | 6.3 | △ 1.9 | 6.7 | 7.2 | △ 0.5 | 10.8 | 8.8 | 2.0 | 7.3 | 7.4 | △ 0.1 |
| 降水量 (mm) | 42.5 | 34.6 | 7.9 | 21.5 | 42.4 | △ 20.9 | 22.5 | 54.1 | △ 31.6 | 86.5 | 131.1 | △ 44.6 |
| 降水日数 (日) | 5.0 | 4.3 | 0.7 | 1.0 | 3.9 | △ 2.9 | 3.0 | 4.6 | △ 1.6 | 9.0 | 13.0 | △ 4.0 |
| 日照時間 (時間) | 37.4 | 68.9 | △ 31.5 | 55.2 | 57.1 | △ 1.9 | 43.0 | 28.7 | 14.3 | 135.6 | 154.7 | △ 19.1 |

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) △は負の値を示す

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況: やや不良 (参考)

事 由

播種日は5月17日と、平年と同日であった。種子の品質が低かったために50%以上の出芽個体を確認することができず、出芽期は未達であった。出芽後の6月上旬以降は平均気温が平年並～やや高めで推移したため生育に改善が認められ、6月20日現在の草丈は平年よりも3cm低く、出葉数は平年よりも0.7枚少なかった。

なお、種子は4粒点播とし、間引き・補植したのち1本立てとしているため、栽植本数は設計の通りとなっている。7月以降も継続して生育調査を実施するが、出芽期が未達であったことから参考値として報告する。

以上のことから、目下の作況はやや不良 (参考) と判断される。

| 品種名 | 出芽期(月日) | | | 草丈 (cm) | | | 出葉数 (枚) | | |
|-------|---------|------|----|---------|----|-----|---------|-----|-------|
| | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| たちぴりか | 未達 | 5.27 | - | 26 | 29 | △ 3 | 5.0 | 5.7 | △ 0.7 |

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成22年度より供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3) 平年値は前7カ年のうち最豊年の平成29年および最凶年の令和4年を除く5カ年の平均値である。

4) △は減を表す。

2. 牧草

(1) 採草型

チモシー単播

作況：1番草 良

事由

越冬後の生育は順調であったが、5月下旬の低温寡照により、1番草の出穂始期は2年目草地、3年目草地ともに平年と同日であった。1番草の刈取りは平年より同日から1日早い6月14日に行った。1番草刈取り時の草丈は平年よりも2年目草地で18cm高く、3年目草地で12cm高かった。1番草の乾物収量は、2年目草地で772kg（平年比120%）と良、3年目草地で725kg（平年比122%）と良であったことから、総じて良であった。

なお、6月20日現在の草丈は、再生萌芽前のため計測不能であった。

以上のことから、1番草の作況は良と判断される。

| 草地 | 草種 | 1番草 | | | | | | | | |
|------------|------|-----------|------|----|-----------|------|----|-----------|-----|----|
| | | 出穂始期(月/日) | | | 刈取月日(月/日) | | | 収穫時草丈(cm) | | |
| | | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| 「なつちから」2年目 | TY単播 | 6/11 | 6/11 | 0 | 6/14 | 6/15 | △1 | 122 | 104 | 18 |
| 「なつちから」3年目 | TY単播 | 6/10 | 6/10 | 0 | 6/14 | 6/14 | 0 | 115 | 103 | 12 |

| 草地 | 草種 | 1番草 | | | | | | |
|------------|------|--------------|------|-----|--------------|-----|-----|-------|
| | | 生草収量(kg/10a) | | | 乾物収量(kg/10a) | | | |
| | | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 平年比指数 |
| 「なつちから」2年目 | TY単播 | 4037 | 3438 | 599 | 772 | 642 | 130 | 120 |
| 「なつちから」3年目 | TY単播 | 3489 | 3076 | 413 | 725 | 592 | 133 | 122 |

- 注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
2) 平年値：平成29年～令和5年のうち、最凶年と豊凶年を除く5か年平均値。2年目草地の最凶年は令和2年、最豊年は令和4年、3年目草地の最凶年は令和3年、最豊年は令和4年であった。
3) △は減を示す。

(2) 放牧型

メドウフェスク単播

作況：1番草 良

作況：2番草 平年並

事由

5月下旬は低温寡照であったが生育はすすみ、特に2年目草地では節間伸長がすすんだ。1番草の草丈は、平年よりも2年目草地で21cm高く、3年目草地で平年と同程度であった。1番草の乾物収量は、2年目草地で693kg（平年比281%）と良、3年目草地で211kg（平年比152%）と良であったことから、総じて良であった。これは萌芽期が平年より11日早く、冬損が認められなかった上に、4月の気温が高かったことなどの積み重ねが影響したと推測される。

2番草の6月20日現在の草丈は、2年目草地、3年目草地ともに平年並であった。

以上のことから、現時点での作況は1番草が良、2番草が平年並と判断される。

| 草地 | 草種 | 1番草 | | | | | | 2番草 | | |
|-------------|------|-----------|-----|-----|--------|----|-----|-------------|----|-----|
| | | 刈取月日(月/日) | | | 草丈(cm) | | | 6月20日草丈(cm) | | |
| | | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 |
| 「まきばさかえ」2年目 | MF単播 | 5/31 | 6/1 | △ 1 | 77 | 56 | 21 | 37 | 40 | △ 3 |
| 「まきばさかえ」3年目 | MF単播 | 5/31 | 6/1 | △ 1 | 45 | 46 | △ 1 | 34 | 33 | 1 |

| 草地 | 草種 | 1番草 | | | | | | |
|-------------|------|--------------|------|------|--------------|-----|-----|-------|
| | | 生草収量(kg/10a) | | | 乾物収量(kg/10a) | | | |
| | | 本年 | 平年 | 比較 | 本年 | 平年 | 比較 | 平年比指数 |
| 「まきばさかえ」2年目 | MF単播 | 3228 | 1212 | 2016 | 693 | 247 | 446 | 281 |
| 「まきばさかえ」3年目 | MF単播 | 731 | 648 | 83 | 211 | 139 | 72 | 152 |

- 注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
 2) 平年値：平成29年～令和5年のうち、最凶年と豊凶年を除く5か年平均値。2年目草地の最凶年は平成29年、最豊年は令和3年、3年目草地の最凶年は令和3年、最豊年は平成29年であった。
 3) △は減を示す。